

資料2

本計画における本市の取組（関連事業）

各種健康教育、各種健康相談、若い世代への健康情報の発信、大学との協働事業の実施、地域での体操会、さわやか体操出張講座、各公民館での講座の開催
 各種健康にかかわるボランティアの養成・育成及び活動支援、ゲートキーパーや認知症サポーターなど見守る市民の養成、元気高齢者の就労・活動支援
 子どもの居場所づくりへの支援、安全で快適な道路づくり

食生活改善推進員の養成・活動支援、幼小中保護者向け健康講座の開催、メタボリックシンドローム予防・改善のための栄養講座、病態別の栄養講座、地産地消推進事業、市公式YouTubeによる料理動画の配信
 食育推進事業、親子食育推進事業、乳幼児健康診査の実施、子どもの居場所づくりへの支援、介護予防普及啓発事業の実施、地域介護予防活動支援事業
 メタボリックシンドローム予防・改善のための栄養講座、地産地消推進事業の実施、親子地産産野菜教室開催、はだの産農産物応援サポーターの拡充

幼小中保護者向け健康講座、大学との協働事業の実施、生活習慣病予防事業、重点健康相談事業、運動普及員養成・育成、体操会の開催、身体活動・運動の普及啓発事業
 生活習慣病予防事業、一般介護予防事業の実施、森林セラピー事業の実施、3033運動の推進、スポーツ・レクリエーションイベントの充実
 健康づくりのための情報が受け取れる場の提供（未病センター）

市内公立中学校及び高校へのこころの健康に関するリーフレットの配布、職域などでの相談窓口の情報提供、ゲートキーパー養成講座（再掲）、「こころの体温計」の運用、幼小中保護者向け健康講座の開催、自殺対策計画の推進
 妊産婦のこころのケア対策事業の実施、介護者支援
 悩みを持つ児童・生徒への支援、市内企業の管理職向けメンタルヘルス対策の研修開催

市内小中学校での喫煙防止及びお酒に関する教育の実施、適正飲酒及び受動喫煙防止の普及啓発事業
 周産期からの禁煙支援の実施、乳幼児健康診査での禁煙支援
 特定健康診査及び特定保健指導（禁煙及び適正飲酒支援）
 お酒や画面視聴など、依存に関する教育の実施

歯周病検診、歯と口の健康週間事業（口腔ケア講演会）、口腔がん検診の実施
 妊婦歯科健康診査、乳幼児健康診査における歯科検診及び歯科相談、幼児食と歯のセミナー、一般介護予防事業の実施
 歯と口の健康週間事業（フッ化物塗布事業）

感染症などについての正しい知識の普及啓発事業、65歳以上の季節性インフルエンザ予防接種事業、高齢者用肺炎球菌予防接種事業
 乳幼児やその保護者への感染症予防に関する普及啓発事業、乳幼児期から20歳未満の者に対する予防接種事業の実施

巡回型健康測定事業（健康バス事業）、病態別の栄養講座（再掲）、日常生活動作を増やすための講座
 特定健康診査に関する普及啓発事業（未受診者受診勧奨、特定保健指導、健康ポイントプログラム事業、イベントや健康相談会）
 生活習慣病重症化予防事業（HbA1c6.5%以上の未受診者に対する受診勧奨、かかりつけ医と連携した生活習慣改善プログラム）
 生活習慣病予防対策事業の実施（血管いきいき食生活のすすめ、病態別料理講座、グッバイ内臓脂肪からだづくり応援講座）
 がん検診の実施、受診率向上のための普及啓発、受診勧奨事業の実施、がん検診の精密検査受診率の向上
 高齢者の介護予防事業と保険事業の一体的実施

秦野市健康増進計画（健康はだの21）第5期 体系図

基本の方向性	取組分野	重点目標	評価指標	策定時 (R4)	目標値
I 健康を支援する環境整備	1 社会的つながり	人とつながりながら、地域で健康に過ごすことができるよう、多機関での連携を図る	自分が健康だと思う人の割合の増加	79.6%	83.0%
			地域活動参加の割合の増加（65歳以上）	64.7%	68.0%
	1 栄養・食生活	楽しくバランスの良い食生活を送る人を増やす	朝食を週4日以上食べている人の割合の増加（40歳～59歳）	77.8%	82.0%
			主食・主菜・副菜をそろえた食事を毎食している人の割合の増加	41.5%	50.0%
			野菜を毎食食べる人の割合の増加	41.0%	50.0%
			30～60歳代男性の肥満者の割合（BMI25.0以上）	32.0%	30.0%
			40～60歳代女性の肥満者の割合（BMI25.0以上）	20.6%	17.0%
	2 身体活動・運動	心身の健康のため、体を動かす人を増やす	日常生活において1時間以上の歩行と同等の活動を行っている人の割合の増加（40～74歳の年齢別・男女別）	40～64歳 男性 48.2% 40～64歳 女性 51.3% 65～74歳 男性 50.9% 65～74歳 女性 55.3%	52.0% 55.0% 59.0%
			運動習慣のある人の割合の増加（40～74歳の年齢別・男女別）	40～64歳 男性 34.2% 40～64歳 女性 31.5% 65～74歳 男性 49.3% 65～74歳 女性 47.1%	38.0% 35.0% 53.0% 51.0%
			睡眠で休養がとれていると感じる人の割合の増加	74.2%	78.0%
			ストレスに対処できる人の割合の増加	66.0%	70.0%
	3 こころの健康・休養	適切な睡眠時間の確保と睡眠の質の改善により、こころと体の健康づくりができる人を増やす	ゲートキーパーの人数の増加	1,714人	3,000人
			非喫煙者の割合の増加（男女別）	男性 80.3% 女性 94.5%	83.0% 97.0%
			妊娠中の非喫煙者の割合の増加	97.9%	100%
	4 たばこ・お酒	たばこやお酒に関する正しい知識を持つ人を増やす	男性の1日飲酒量2合未満の割合の増加	75.4%	79.0%
女性の1日飲酒量1合未満の割合の増加			63.4%	67.0%	
3歳6か月児でむし歯がある幼児のうち重症の割合の増加			22.5%	15.0%	
年に1度以上、歯科健診を受けている人の割合の増加			48.9%	52.0%	
5 歯・口腔	いくつになっても自分の歯でおいしく食べられる人を増やす	歯間清掃用具の使用して口腔内のセルフケアをしている人の割合の増加	31.9%	35.0%	
		80歳で20本以上自分の歯を有する人の割合の増加	32.6%	36.0%	
		歯周病検診、歯と口の健康週間事業（口腔ケア講演会）、口腔がん検診の実施 妊婦歯科健康診査、乳幼児健康診査における歯科検診及び歯科相談、幼児食と歯のセミナー、一般介護予防事業の実施 歯と口の健康週間事業（フッ化物塗布事業）			
6 感染症予防	感染症に関する正しい知識をもつ人を増やす	麻しん・風しん（混合・単独 一期）予防接種率の増加	88.0%	100%	
		高齢者インフルエンザ予防接種の接種率の増加	52.0%	55.0%	
III 生活習慣病の発症予防と重症化予防	1 生活習慣病・がん	定期的に健康診査・がん検診を受け、生活習慣病の発症及び重症化を防ぎ、がんの早期発見・早期治療への行動がとれる人を増やす	特定健康診査受診率の向上	33.2%	35.0%
			特定保健指導終了者割合の増加	12.8%	19.0%
			血糖有所見者割合の減少	10.1%	9.0%
			子宮頸がん（20～69歳）検診受診率の向上	10.0%	15.0%
			乳がん（40～69歳）検診受診率の向上	16.2%	25.0%
			大腸がん（40～69歳）検診受診率の向上	5.9%	10.0%
			精密検査受診率（大腸）の向上	82.4% (R3年度)	90.0%
			巡回型健康測定事業（健康バス事業）、病態別の栄養講座（再掲）、日常生活動作を増やすための講座 特定健康診査に関する普及啓発事業（未受診者受診勧奨、特定保健指導、健康ポイントプログラム事業、イベントや健康相談会） 生活習慣病重症化予防事業（HbA1c6.5%以上の未受診者に対する受診勧奨、かかりつけ医と連携した生活習慣改善プログラム） 生活習慣病予防対策事業の実施（血管いきいき食生活のすすめ、病態別料理講座、グッバイ内臓脂肪からだづくり応援講座） がん検診の実施、受診率向上のための普及啓発、受診勧奨事業の実施、がん検診の精密検査受診率の向上 高齢者の介護予防事業と保険事業の一体的実施		

基本目標
 市民との協働による「健康寿命の延伸」・「生活の質の向上」